

## 数学 I・A 第 5 問

(1)  $756 = 2^7 \cdot 3^3 \cdot 7$

よって、 $a$  の正の約数の個数は  $(2+1)(3+1)(1+1) = \text{エオ}$  24 (個)

(2)  $\sqrt{am} = \sqrt{2^2 \cdot 3^3 \cdot 7 \cdot m}$

$\sqrt{am}$  が自然数とすると、 $am$  を素因数分解したときの指数はすべて偶数になる。

そのような最小の自然数  $m$  は  $3 \times 7 = \text{カキ}$  21

$m = 21k^2$  ( $k$  は自然数) とおくと  $\sqrt{am} = \sqrt{2^2 \cdot 3^3 \cdot 7 \cdot 21k^2} = \text{クケコ}$   $126k$

(3) 条件から、 $126k = 11l + 1$  ( $l$  は整数) とおける。

すなわち  $126k - 11l = 1$

126 と 11 に、ユークリッドの互除法の計算を行うと

$$126 = 11 \cdot 11 + 5$$

$$11 = 5 \cdot 2 + 1$$

よって  $1 = 11 - 5 \cdot 2 = 11 - (126 - 11 \cdot 11) \cdot 2 = 126 \cdot (-2) - 11 \cdot (-23)$

$126k - 11l = 1$  から  $126 \cdot (-2) - 11 \cdot (-23) = 1$  を引くと  $126(k+2) - 11(l+23) = 0$

すなわち  $126(k+2) = 11(l+23)$

126 と 11 は互いに素であるから、 $n$  を整数として、 $126k - 11l = 1$  の整数解は

$$k = 11n - 2, \quad l = 126n - 23$$

したがって、 $k > 0$  となる最小の  $k$  は、 $n = 1$  のとき  $k = \text{サ}$  9

このとき  $l = \text{シスセ}$  103

**別解** ( $126k - 11l = 1$  を満たす整数の組の見つけ方)

$126k - 11l = 1$  より  $(11 \cdot 11 + 5)k - 11l = 1$

すなわち  $5k + 11(11k - l) = 1$

$11k - l = t$  とおくと  $5k + 11t = 1$

これを満たす整数の組の 1 つは  $k = -2, t = 1$

以下、本解と同様。

(4) (2) より、 $\sqrt{am}$  が自然数であるとき  $\sqrt{am} = 126k$  ( $k$  は自然数)

$m = 21k^2$  であるから、 $m$  が最小となるのは  $k$  が最小のときである。

(3) より、 $\sqrt{am}$  が 11 で割ると 1 余る自然数となるような最小の  $k$  は  $k = 9$

したがって、求める最小の  $m$  は  $m = 21 \cdot 9^2 = \text{ソタチツ}$  1701